

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

みとまさし 水戸将史 Profile

昭和37年 7月生まれ(52才)
 昭和56年 神奈川県立湘南高校卒業
 昭和60年 慶応義塾大学卒業
 以来、サラリーマン生活を経て、政治の実学を体得するため、代議士秘書となる

平成4年 税は政治なりとの思いで始めた税理士試験に合格(平成10年に登録)

平成7年 県議会議員初当選
 ~平成19年まで連続3期

平成15年 民主党県連・幹事長に就任、3期務める

平成19年 第21回参議院議員選挙、初当選

平成24年 日本維新の会結成に参画、党選対委員長

平成25年 日本維新の会・衆議院神奈川県第5選挙区部長

平成26年 維新の党・衆議院神奈川県第5選挙区支部長

資格:税理士・行政書士・小型船舶一級・珠算三段
 血液型:O型
 趣味:読書、水泳、サッカー、映画鑑賞
 好物:牛丼、チョコレート
 尊敬する人:西郷隆盛
 座右の銘:百術一誠

著書『等身大のニッポン-希望と楽観主義を携えて-』

学生時代よりサッカーを続け、近年では、トライアスロンにも果敢に挑戦するスポーツマン

実践! 未来を創り出す政治。

民主と一本化

子供たちに夢と希望を持たせたい…!

今、政治が本当に国民のためになっているのか…

将来にツケを回すな! 責任の持てる政治を!

① 未来を見すえた国作り

アベノミクスによるバラマキ公共事業は限界に達しております。さらに将来に借金を押し付けるだけです。徹底的な規制改革を進めなければなりません。電力自由化をさらに進め、地域でエネルギーを作る政策を促進します。原発依存から脱却して、自然エネルギー立国を目指します。

② 助け合える社会作り

東日本大震災は、私たち日本人の国民性、そして地域の絆を内外に示すことができました。今こそ自助・共助・公助の役割分担が求められます。少子高齢化が進む中で、子育てや高齢者一人暮らし世帯に対し、地域が関わり相互に扶助できるようなシステムを作ります。

③ 自立した地域作り

「地方創生」の下での5兆円予算は、相変わらず上から目線の中央集権体制の手法です。これではいつまで経っても、国におんぶにだっこ状態から脱せません。「道州制」は我が党の1丁目1番地。国と地方の関係を根本から変えて、地方が早期に自立できる仕組み作りを進めます。

④ グローバルに育つ人作り

親子がしっかりと向き合った子育てが原点です。子どもが2歳になるまでは、企業や社会がサポートできるような環境整備を進めなければなりません。歴史教育をじっくり習得させて、日本の良さを世界に発信していきます。海外経験を持てる留学制度のさらなる充実化に努めます。



水戸まさし

維新の党 公認

「水戸まさしウェブサイト」を是非、ご覧ください。 <http://www3.to/kickoff>

後藤田やよい プロフィール

1966年2月8日、横浜市戸塚区生まれ。

学歴

横浜市戸塚区生まれ
 鎌倉女子大学高等部卒業
 (旧京浜女子大学高等部)
 鎌倉女子大学家政学部児童学科卒業
 (旧京浜女子大学)

経歴

衆議院議員秘書を経て
 日立電子サービス(株)入社
 (株)日立システムズにて
 マーケティングを担当

横浜市戸塚区生まれ

現在

小学校教諭・幼稚園教諭・保育資格
 二児の母親として奮闘中!

2児の母親

働く女性の応援団長!



未来へ輝け 協創ニッポン 後藤田やよい 重点政策 7

命、雇用、暮らしを守る
今すぐできることから始めます。

皆さんの暮らしをダメにする消費税増税は反対です。
私たちの子どもを戦争には行かせません。

このままの消費税増税には絶対反対です

消費税の増税分は、目的税として『年金・医療・介護・子育て』に使う約束が実際には10分の1しかあてられておらず、格差は広がる一方です。みなさん一人ひとりが納得できるように使われ方を明確にします。景気回復を実感できるまでは、これ以上の消費税増税には絶対反対です。

国の借金を減らします

GDPの2.5倍にも膨らんだ1000兆円もの国の借金を返済するために、徹底的なムダの見直しを行っていきます。

米軍基地返還と、跡地利用を進めます

全国に点在する使用されていない米軍基地の早期返還をすすめる、地域スポーツ・公園や災害時の防災拠点として整備します。深谷通信所跡地利用について、今年6月に返還されましたが横浜市による跡地利用が策定され、工事が始まるまで継続利用ができるよう求めていきます。来年6月に返還が予定されている上瀬谷通信施設については、歴史的経緯や地域住民の気持ちを十分汲み取り計画を策定します。

日本の平和を必ずまもる

憲法9条のもと、日本は戦後69年、国の平和をまもり続けてきました。ところが安倍政権は集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を行いました。これまでの自衛権に対する政府の見解は個別自衛権や警察権の範囲内で認められてきました。憲法解釈を変更し、都合よく自衛隊の海外派遣を許していけば海外での武力行使の範囲が際限なく広がり、平和国家日本の立場は崩れ去ってしまい、危険性が高まってしまいます。私たちの子どもは戦争には行かせません。

安心・安全の街づくりを推進します

犯罪のない安心・安全の街づくりを進めるとともに、災害に強い地域づくりも推進してゆきます。

インクルーシブな社会を構築します

障がいのある方や高齢者の方が、老若男女の皆さんと共に社会の中でいきいきと暮らせる日本を皆さんと一緒につくってゆきます。

女性の社会進出を応援します

女性が結婚や出産に関係なく働きながら活躍できる場をつくります。子育てしやすい環境・社会を実現します!



後藤田 やよい



さかい学

前国土交通大臣政務官・復興大臣政務官
自民党

日本を止めない。

そして今、決断は、ひたすらに、日本のために。

デフレ脱却を確実にするアベノミクスの継続と一層の推進を問う選挙です。消費税率アップの先延ばしは、大変難しい決断でした。しかし、政治は「そのとき」に決断し、その決断が正しかったと思える結果を全力で創出しなければなりません。その求心力となりエネルギーとなるのは、国民からの信任しかありません。ひたすらに日本のために、デフレを脱却し、財政の健全化と日本経済の建て直しの二つの目標実現を目指すアベノミクスの継続を訴えます。

さかい学の国づくり

落とした財布が戻ってくるというエピソードが存在する稀有な国それが日本です。戦後、戦争を一回もしていないことはもちろん、自衛隊が実戦で実弾を一発も撃っていない、世界でも例がない平和ともある国です。治安のよさ、清潔さ、親切さ、そして満員電車を列を作り秩序だてて降り降りできる国民性は、海外からの旅行者に感動すら与えています。私は日本人が持つこれらの特性が形づくられてきた原点にもう一度戻り、次の世代につなげていくと同時に、これを力に国づくりをしていきたいと思います。

誇りが持てる国

- 日本の文化、伝統など、日本の歴史教育と道徳教育の充実
- 今の日本の実情に合った憲法の創造
- 日本の立場、考え方を明示し、主張し続けつつ国益を実現させる外交

活力ある国

- 日本経済の再生、デフレからの脱却
- 住民一人ひとりが主人公となる地方創生
- 東北の復興、まちづくり、コミュニティづくりを全国の過疎地復興のひな型に
- 都市と地方、地方と地方、海外と地方の交流を生むシステムづくり
- 都市農業の推進と地産地消の奨励

安全・安心を実感できる国

- 日本の領土・領海・領空を守る
- 安全保障体制の堅持と創出
- 人口減少に対応した地域コミュニティづくり
- 少子高齢社会の実情に合った社会保障システム
- 社会資本の維持管理の徹底と確実な更新
- ハードソフトの災害対策の充実



さかい(坂井)学 プロフィール
 昭和40年10月4日生まれ、リトルから大学卒業まで野球漬けの日々。東京大学法学部卒業。松下政経塾(10期生時代に熊本県などで地域づくり活動)卒業。熊本県で土壌浄化法を用いた治水処理の会社で働きながら、自然エネルギーによる農作物栽培実践。東北震災直後に復興支援グループで、いっしょに横浜をいっしょに支那へ立ち上げ、地元仲間と募金、炊き出し、物資提供などの活動

衆議院議員二期、前国土交通大臣、復興大臣政務官
 ●東北復興大臣・復興大臣政務官の時の主な仕事
 ●国土交通大臣・復興大臣政務官の時の主な仕事
 ●外国人観光客の免税対象を消費税率にまで広げ、観光地の消費増進に貢献
 ●国土交通大臣として中長期的に整備された国土のブランドアップの取り組み
 ●国土交通大臣・選挙対策委員会事務局次長。平成23、24年度、横浜市立豊田中学校PTA会長
 家族は妻と娘3人。好きな言葉は「雄魚は雄魚なり大海を泳ぐ」。

www.sakaimanabu.com

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りでなくきっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党へのご支持を



日本共産党
次世代を
かまひま
横山せいいち

地域のみなさんの世論と運動で、ことし深谷基
地が返還され、来年は上瀬谷基地が返還される予
定です。しかし、日米地位協定は米軍の原状復帰
義務を免除、軍事施設が残され、土壌汚染の心配
や施設撤去費用など跡地利用には大きな問題が
残されています。
安倍政権は、沖縄の基地問題と同様に、住民の
立場から物を言う姿勢がありません。私は、米軍
に原状復帰を求め、国の責任で、住民の願いにそ
った跡地利用をすすめるために全力をあげます。

党5区 国政対策委員長
東京工業専門学校卒業、平和の日本をめざす日本
共産党に共感し18歳で入党。医療生協かながわ
組合員。党横浜西南地区副委員長。43歳。

横山せいいち 検索

消費増税に頼らない 2つの改革

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を
求める税制改革。
 - 2 大企業の内部留保285兆円の一部
を活用し所得を増やす経済改革。
- この「2つの改革」をすすめる、社会保障の財源確
保と財政再建をはかります。

暮らして直す 経済を立て直す 3つの提案

- 1 人間らしく働ける雇
用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てか
ら充実へ
- 3 TPPからの撤退、
日本の農業の再生、
中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」やめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回
を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話
し合いで解決する北東アジアの平和の枠組み
をつくります。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争
に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存で
きないことが明らかになりました。1年以上も
も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、
再生可能エネルギーへ転換します。

選挙は
比例代表
日本共産党
と書き
ください

金権政治ノ一、政党助成金廃止

「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民
の声で政治を動かす日本共産党か、自共対
決は鮮明。共産党以外が受けとっている企
業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、
国民の声が生きる政治をつくります。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

プロフィール

- 1956年11月11日、横浜生まれ
- 横浜市立東高等学校を経て早稲田大学教育学部卒業。在学中は多くの総
理大臣を輩出した雄弁会に所属
- 相模原市立中学校社会科教諭・横浜市立中学校社会科教諭を経て、30
年近く横浜市泉区・戸塚区・保土ヶ谷区・神奈川区・千葉市で学習塾
「稲門進学ゼミ」を経営
- PTA会長、横浜市PTA連絡協議会本部役員を歴任。
- 次世代の党神奈川県第五支部長
- 腎炎ネフローゼを患う会・秋田犬保存会会員
- 著書
「私塾で世直し!」 講談社+α新書
一実践!「イジメ」「不登校」から子供を救った闘いの記録—
「新孔子に学ぶ人間学」(共著) 明窓出版
「ヨーロッパ統合の時代」(共著) 北の街社
●座右の銘/「積小為大(せきしょうたいたい)・天佑神助(てんゆうしんじょ)
●愛読書/「聖職の碑(せいしよくのいしづみ)」 新田次郎
●尊敬する人/二宮尊徳、高杉晋作
●父善吉は 近衛歩兵第二連隊(召集)・戸塚消防署副署長・緑消防署署長
勲五等叙勲、90歳で永眠。
●家族構成/妻(千葉県出身・共立女子大卒) 子ども二人

次世代の党 THE PARTY FOR FUTURE GENERATIONS

比例代表も
次世代の党へ

国民目線で実感できる景気回復を



次世代の党公認
かわのとしひさ

国民の命と誇りを守る!
北朝鮮による日本人拉致や
従軍慰安婦誤報道を許しません!

消費増税に反対します!!

●なぜなら消費増税は景気を後退させてしまうからです。
できれば8%・5%にすることも必要です。

2四半期連続のマイナスを記録したGDP成長率を見てわか
るように、アベノミクスが暗礁に乗り上げたことは誰の目にも
あきらかです。主な原因はGDPの60%以上を占める個人消費
が伸びないからです。つまり、多くの国民はまだ不景気のまっ
ただなかにいると感じているのです。いくら株価があがっても
円高が是正されても、一部の企業や富裕層だけが豊かになるの
では、真の景気回復とは言えません。国民一人一人誰もが、景
気が回復したと実感でき、豊かな生活を送れることが真の景気
回復と言えるのではないのでしょうか。かわのとしひさは、徹底
的な国民目線に立って、誰もが景気が良くなったと感じられる
生活実現のためにまい進していきます。

●国民に負担をお願いする前に、公務員の人員費の削減、議員定数削
減や無駄な歳出の見直しなど、先にやるべきことがあります。
●増税により個人消費が落ち込み景気がさらに失速する懸念があり、
税の増収にはつながりません。
●大胆な金融緩和や規制緩和、法人税減税で民間企業の成長を促進さ
せ、消費の拡大で経済を活性化させる必要があります。
●接待交際費の非課税化などの、商売を活発にさせる政策や所得税法
人税の補正率の均等化などで税の増収を図ります。

- 消費増税以外の増収増取を図ります
- 企業の内部留保、円借入金金利などいままあるお金を有効活用します
- 実態経済でお金が動く政策を提案します

許さないぞ! 吹き飛ばせ!

消費増税・デフレ・原発事故・年金減額・税金の無駄
遣い・天下り・公務員の高額給与・イジメ・虐待・格
差社会・地球温暖化・森林破壊・北朝鮮による拉致・
PM2.5

投票日 12月14日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者
1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届
出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方
がよいと思う裁判官については、氏
名の上の欄に×を書きます。
やめさせなくてよいと思う裁判官につ
いては、何も書かないでください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。